



2026 年 7 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 D & M カ ン パ ニ ー
代 表 者 名 代表取締役社長 松 下 明 義
(コード番号：189A 東証グロース市場)
問 合 わ せ 先 取締役管理部長 南 浦 佳 孝
兼経営企画部長
TEL. 06-6456-7036

投資資産残高（連結）に関するお知らせ（2026 年 6 月）

当社は、ステークホルダーへの情報提供の迅速化および強化を図るため、重視する経営指標のひとつである投資資産残高について、月次で公表することとしております。

【投資資産残高推移】

(単位：百万円)

	2025 年 12 月	2026 年 1 月	2026 年 2 月	2026 年 3 月	2026 年 4 月	2026 年 5 月
買取債権	8,334	8,701	8,929	8,911	8,918	8,746
リース債権及びリース投資資産	84	82	79	76	74	71
営業貸付金	597	522	514	506	497	489
不動産	-	-	-	-	213	213
投資資産残高 合計	9,016	9,306	9,523	9,494	9,704	9,521
診療・介護報酬債権買取社数	99 社	101 社	102 社	101 社	102 社	99 社

	2026 年 6 月	2026 年 7 月	2026 年 8 月	2026 年 9 月	2026 年 10 月	2026 年 11 月
買取債権	8,824	-	-	-	-	-
リース債権及びリース投資資産	68	-	-	-	-	-
営業貸付金	481	-	-	-	-	-
不動産	226	-	-	-	-	-
投資資産残高 合計	9,601	-	-	-	-	-
診療・介護報酬債権買取社数	100 社	-	-	-	-	-

※監査法人による監査を受けていない速報値であり、今後修正する可能性があります。

【2026 年 6 月期の投資資産残高推移について】

2026 年 6 月は、債権買取社数に新規 1 社が加わり、6 月末で 100 社となりました。また、投資資産残高は 4 月に次ぐ 2 件目の不動産活用型支援用の不動産 12 百万円を取得し、投資資産残高合計は前月末比 80 百万円増加し、9,601 百万円となりました。

【投資資産残高を重視する理由】

当社グループは、医療・介護事業者に対し、経営支援を目的に複数のサービスを組み合わせて提供しています。なかでも、F & I（ファイナンス&インベストメント）サービスは、他のサービスを支える基盤であると同時に、2026 年 5 月期では連結売上高に占める割合が 46.0%、売上総利益率が 64.3%と高水準であることから、事業全体の成長に不可欠なサービスです。また、F & I サービスの売上の大半は、診療・介護報酬債権の買取による手数料収入であり、買取債権額に一定の料率を乗じて売上が計上されます。そのため、当社では事業拡大を測る指標として、診療・介護報酬債権を含む投資資産残高を重視しています。

※2026 年 7 月末時点での投資資産残高の速報は、2026 年 8 月 17 日（月）を予定しております。

以 上